



田代町企画管財課



与論福町長のあいさつ

人口のうごき

平成元年8月1日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,905	2	1	2	3	△2
女	2,107	1	7	2	4	2
計	4,012	3	8	4	7	0
世帯数	1,438					3

田代・与論姉妹町盟約 20周年記念式

(関連記事2ページ)



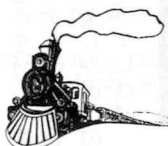
八月五日〜七日、かごしまの自然・風土・産物・人情をふるさととする「かごしまの味ふるさと列車」の体験ツアーで今年も東京近郊より十四名が田代町コースへ参加されました。

ふるさと列車の参加者は、受入農家（池野部落の川前徳夫さん、山ノ口部落の上ノ原悦朗さん、辺志切部落の近川正人さん、原沢部落の白桃晋さん、鶴園部落の舞原一己さんの五世帯）に宿泊し、落花生やさつまいも堀り等農作業体験をしたり、かぶと虫採り

かごしまの味「ふるさと列車」ブルートレイン十四名を乗せて



や餅つき等をして農村生活体験等を通じ田代のもつ豊かな自然、豊富な農産物、人情味あふれる人柄などに直接ふれることにより農業、農村に対する関心と理解を深めるとともに田代の特産物、自然、風土等の良き理解者となってもらい、また参加者の中には、来年もぜひ田代町へ来たいという声も聞かれました。



田代町小組合長連絡協議会では、毎年実施している田代町技連会との合同研修を今年は町四役・各課長・事務局長をまじえて、今後の町政発展へのより良い方策を深る座談会を実施しました。

田代町小組合長連絡協議会は、町内の優良農家の経営や小組合団体グループ等の研修、経済振興対策等について技連会との合同研修を毎年行っています。

この日は、午前中肝属南部総合農地開発事業で開発された中村上原団地、鶴園の山ノ

正副小組合長と町技連の合同研修並びに町政座談会



芋、今年完成した郷ノ原のたばこ共同乾燥施設、花瀬のパンガロー等で農業及び観光への取り組みについて現地研修を行いました。

午後からは、福祉センターにおいて午前中の反省や、行政・農協との意見交換を行い有意義な座談会が行われました。

第129回 高山木材共販相場表

TEL 0994-65-5234

平成元年 8月11日 市

長 級	径 級	ス ギ					ヒ ノ キ					平均単価
		主		伐材			主		伐材			
		曲	安	中	高	直	曲	安	中	高	直	
40	3 ~ 10	9,000	13,000	14,000	15,000	13,000		15,000	19,000	21,000	15,000	20,000円
	11 ~ 13		20,000	21,500	22,000	20,000		25,000	39,000	43,000	25,000	
	14 ~ 16		20,000	22,000	22,500	20,000		38,000	50,000	60,000	35,000	
	18 ~ 22	(タイコ)	21,000	22,500	24,500	21,000		40,000	55,000	90,000		
30	3 ~ 10		10,000	11,000	12,000	10,000		6,000	8,000	10,000	5,500	
	11 ~ 13		15,000	16,500	18,000	15,000		13,000	18,000	22,000	13,000	
	14 ~ 16		21,000	22,500	24,000	21,000		30,000	45,000	50,000	30,000	
	18 ~ 22	(タイコ)	21,000	22,500	24,000	21,000		28,000	38,000	70,000		

田代・与論姉妹町盟約親善訪問団派遣

姉妹盟約二十周年を記念して去る六月七日・八日与論町より、団長（福町長）以下十名が本町に訪問された答礼として、姉妹盟約のきずなをさらに深めるため、八月四日〜六日、与論町へ親善訪問団を派遣しました。

与論空港で大勢の方々の出



与論島は周囲 219.2km、面積 208.2km²

迎えを受け与論町に一步を踏みだした団員は、与論町役場の職員の方々の案内で島内研修、茶花漁港市場を皮切りに今年七月開港されたばかりの与論港（茶花地区）、プリシアリゾート、与論港（供利地区）、原バラ園、立長自治公民館、牧畜産、ユンヌ楽園と車中の説明を含め島内の産業地帯の案内を受けました。

中央公民館で行なわれた記念式典では、各団体長さんを

初め町議会、役場職員の方々約百九名の方々の出席をいただき、両町旗の下で固い握手が取りかわされました。

記念行事終了後歓迎懇親会に参加した団員は絶大なる歓



民舞による歓迎



記念品の贈呈

若者の多い事にびっくり、島内夏場の人口が約二倍となり東京・大阪等の若者が青い海白い砂、一面に広がるサンゴを求めて入り込み、島内の様装が一変するそうです。

またこの日は、島内サンゴ祭が計画されており、団員も参加し祭を盛り上げたようです。サンゴ祭は、若者達が計画から準備まで一斉を取りし切り、子供達から大人、婦人



サンゴ祭りに参加した団員

を迎え、ヨロン島自慢の黒糖焼酎を金盃になみなみとついで一息に飲むと与論の人達の素朴な歓迎の挨拶には、二十度の焼酎とはいっても団員には大変な事のように感じた。

五日早朝より島内文化産業の視察を行い百合ヶ浜へ行き

産業面でも盤山の方々を中心に交流を深めて行くものと思っています。

かつて姉妹のきずなの一役を担った先輩達に変わって世代交替が進むと思いますが先輩達が困難を乗り越えて築いたこのきずなを若者達の手によって引きついでいきたいと思います。



熱気あふれる与論町の若者

老人達が指ぶえをふきならし一諸になつて踊る様は島内の心意気を見た思いでした。

これから先、田代町と与論町は限らない友好を深め文化、

この届出書は、基準期間の課税売上高が三千万円以下の事業者が課税事業者になることを選択しようとする場合に提出するものです。

消費税の届出をお忘れなく

消費税の各種届出書の提出期限は十月二日です。まだ提出されていない事業者は十月二日までに所轄の税務署へ提出してください。

消費税簡易課税制選択

この届出書は、基準期間の課税売上高が五億円以下の課税事業者が税額計算方法の簡単な簡易課税制を選択しようとする場合に提出していただくものです。

消費税課税事業者届出書

この届出書は、基準期間(個人事業者の方は前々年、法人の場合は前々事業年度)の課税売上高が三千万円を超えている事業者が提出していただくものです。

消費税の届出をお忘れなく

お知らせ

昭和三十九年度に創設された制度で戦没者等の遺族に対し、国としてあらためて弔慰の意を表するために支給されるものです。

平成元年年度の改正が行われ、昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日までに、公務扶助料、遺族年金等を受給していた遺族(戦没者等の妻父母等)が失権した場合に残された遺族に特別弔慰金として額面十八万円、六年償還、無利子の国債が支給されます。

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給について

昭和四十年に創設された制度で戦没者等の遺族に対し、国としてあらためて弔慰の意を表するために支給されるものです。

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給について

昭和四十年に創設された制度で戦没者等の遺族に対し、国としてあらためて弔慰の意を表するために支給されるものです。

昭和三十九年度に創設された制度で戦没者等の遺族に対し、国としてあらためて弔慰の意を表するために支給されるものです。

支給の対象者

特別弔慰金をうけることができるのは、主として次に記載された戦没者死亡当時の遺族のうち、次の順序に従って最も順位が先の人一人です。

一、平成元年四月一日までに弔慰金(遺族国庫債券)を受けた人。

二、戦没者の子。

三、戦没者と生計を共にしていた①父母、②孫、③祖母、④兄弟姉妹

四、戦没者と生計関係がなかったか又は上記三に該当しなかった①父母、②孫、③祖母、④兄弟姉妹。

五、以上、三及び四以外の三親等内親族(戦没者死亡まで引き続いて一年以上生計を共にしていた人)。

請求の期限は、平成四年六月二十七日です。

電話級アマチュア無線技士養成講習会日程決定

先月号掲載の電話級アマチュア無線技士養成講習会の日程が左記のとおり認可されました。

社団法人日本アマチュア無線連盟が郵政大臣の認可のもとに開催される講習会であり、国家試験免除で免許が取れます。誰でも受講できますので、今すぐ申込下さい。

本町で開催される講習会は今回で最初で最後と思われるのでこのチャンスをお見逃しなく。

日程 平成元年11月13日から11月27日(10日間土日祭を除く)

場所 田代町開発センター

定員 40名

受講料 一万九千円

商業統計調査

通商産業省では、平成元年十月一日現在で商業統計調査(一般飲食店)を実施します。

この調査は、全国の飲食店(一般飲食店)の実態を明らかにすることを目的として行われます。

この調査の結果は、前年実施した商業統計調査(卸売業、小売業)と併せて、国や都道府県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料として多方面で利用されるのみならず、個々の商店が経営方針を作成する際にも役立っています。

調査に当たっては、都道府県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収するという方法で行います。

提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告に御協力ください。

問い合わせ先 鹿兒島県企画部統計課 電話 〇九二二六八二二

警察では、暴力団等の組織を壊滅し、暗躍させないため、毎年強力な取締りを行っています。

民事介入暴力相談所の開設

警察では、暴力団等の組織を壊滅し、暗躍させないため、毎年強力な取締りを行っています。

粗暴的なものは少なく、企業恐喝、債権取り立て、高金利融資、交通事故の示談など一般社会の経済取引や日常生活に介入して資金獲得を図っており、そのやり口が知能化、巧妙化しています。

さらに、不動産取引や借家問題等のもめごとにも介入し、組織の威力を背景にして強引な解決を図るなど、いわゆる「民事介入暴力」の傾向がきわめて強くなっています。

今年も次のとおり警察本部と県弁護士会合同の「民事介入暴力相談所」を開設します。

暴力団や、えせ右翼、えせ同和等によりお困りの方は、この相談所をご利用ください。

▽民事介入暴力相談所 〇九月九日(土)午前10時午後二時 山形屋一館(旧館七階)

・なお、当日は各警察署にも相談窓口を設けます。また、電話による相談(09923400)も受け付けます。

輸送野菜共販額一億円達成

去る七月二十一日、本町の輸送野菜の共販額一億円達成の記念大会が農協ホールで開催され、関係者約百三十名が参加しました。



びが著しく山間地の複合経営作目として作付面積が増大の傾向にある。

猛威ふるった台風11号

被害額1億6千万円超す

七月二十七日から二十八日にかけて、鹿兒島県下を襲った台風十一号は、猛烈な風と雨が田代町を襲い、本町の基幹産業である農作物に壊滅的な打撃を与え、被害額は一億六千万円を超えました。



道路の損壊 九ヶ所
河川の損壊 二ヶ所
農林被害 十六ha
田(冠水) 一ha
畑(流失・埋没) 十八ヶ所
その他 崖くずれ

体験農業ツアー

八月八日、九日の二日間、体験農業ツアーを実施し、鹿兒島市より大勢参加され、貴重な農業体験に汗を流しました。



心温まるふれあい弁当

ボランティアにより

田代町社会福祉協議会では、身寄りのないお年寄りや、体の不自由なお年寄りを対象に、八月三十一日から給食サービス事業を始めた。



婦人が町山林開発センターに集まりあわごはん、鶏肉の照り焼き、酢の物などを調理し、弁当に詰め合わせ宅配した。

商業統計調査

(一般飲食店)

十月一日現在で実施

通商産業省では、平成元年十月一日現在で商業統計調査(一般飲食店)を実施します。

この調査は、全国の飲食店(一般飲食店)の実態を明らかにすることを目的として行われます。

この調査の結果は、前年実施した商業統計調査(卸売業、小売業)と併せて、国や都道府県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料として多方面で利用されるのみならず、個々の商店が経営方針を作成する際にも役立っています。

調査に当たっては、都道府県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収するという方法で行います。

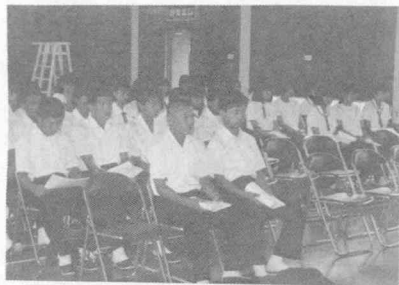
提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告に御協力ください。

問い合わせ先 鹿兒島県企画部統計課 電話 〇九二二六八二二

警察では、暴力団等の組織を壊滅し、暗躍させないため、毎年強力な取締りを行っています。

粗暴的なものは少なく、企業恐喝、債権取り立て、高金利融資、交通事故の示談など一般社会の経済取引や日常生活に介入して資金獲得を図っており、そのやり口が知能化、巧妙化しています。

さらに、不動産取引や借家問題等のもめごとにも介入し、組織の威力を背景にして強引な解決を図るなど、いわゆる「民事介入暴力」の傾向がきわめて強くなっています。



総会の様子

青少年ふるさと大会開催
八月十七日(木)、町高等学校生会による青少年ふるさと大会が、約五十名参加して開催されました。
この大会は、学生会の会員としての意識を高め、相互の連絡協調を図ることを目的として、毎年開催されています。美化活動は、雨天のため実施できませんでしたが、総会親睦会は九時より開発センターで予定通り行なわれました。午後からは、佐多町の海洋センターでカヌー乗り等の研修を行ない、楽しいひとときを過ごしました。
反省として、参加者が少ないということでしたので、この次は多数の参加して下さいようお願いします。

なお、本年度の役員は左記の人達に決定しました。今後のご活躍を期待します。

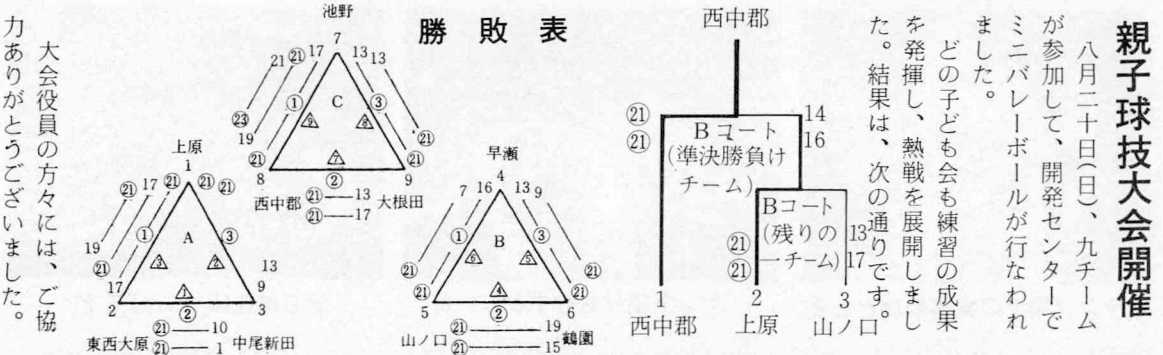
会長 上吹越 健一
副会長 松元 鉄史
監事 柳田 勇作
書記 山田 修一



どうです、見事なもんでしょ



うまく乗れるかちょっと心配



第三位山ノ口子ども会



第二位 上原子ども会



二連続優勝の西中郡子ども会

第23回小組合対抗ソフトボール大会開催要項

一、期日 平成元年九月十七日(日) 雨天の場合は二十三日(秋分の日)

二、時間 午前八時開会式
午前八時二〇分試合開始

三、チーム編成 出場者総年令三四〇才以上(女子は五〇才)

四、試合方法 リンクトーナメントで全試合六〇分の時間制で五回まで、同点の場合はジャンケン

五、その他 投手の年令は四〇才以上とする。
投手間キョリは十二m十九cmとする。

六、申込期限 九月九日(土)

七、組合わせ抽選会 九月十四日(木) 開発センター

第22回町民運動会は
十月十日(体育の日)
雨天の場合は十五日。

秋の交通安全運動
九月二十一日〜三十日

広く県民の交通安全意識の高揚を図り、正しい交通ルールとマナーの実践や交通事故防止の徹底をねらいに秋の全国交通安全運動を実施します。

▽重点事項

・高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止

・若年運転車による無謀運転の防止

・正しい方法によるシートベルトの着用の徹底

鹿屋体育大学公開講座の開設

ニュースポーツの基礎技術の洗練と向上を目指し、ゲームの実践を通して戦術の理解を深める講座を開きます。

1 講座名 ニュースポーツの基礎技術教室(中級者編)

2 実施期間 元年九月五日〜元月十月三十一日

3 開設日数及時間 八日、二十時間

4 開設時間帯 午後一時三十分〜午後四時

5 募集人員 五十名
6 受講対象者 六十歳以上の者

平成二年度

推薦入学制学生募集

川内職業訓練短期大学校

1. 募集定員 機械システム系...若干名
電子・情報システム系...若干名

2. 応募資格 一、平成二年三月高等学校を卒業見込みの者
二、高等学校の学業成績が優秀で、本校においても優秀な成績を修め得るとともに健康であり、学校長が責任をもって推薦できる者

3. 願書受付 平成元年十月三十日〜平成元年十一月十三日必着

4. 試験日 平成元年十一月二十二日 本校(川内市)にて行う

5. 合格発表日 平成元年十二月七日

6. 試験科目 面接・小テスト(数学I)

7. 受験料等 受験料...一万三千元
入学金...不要
授業料...十八万八千八百円(年額)

自覚が大切



**みんなで守ろう
明るく正しい選挙
きれいな自然**

他人の自由を拘束したり、生活権を侵害する行為のない住みよい豊かな町づくりをするために、求めない、贈らない、受けとらないの三ない運動に御協力ください。

**自動車の名義受更
抹消登録確実に**

自動車税は、毎年四月一日現在で陸運支局に登録されている自動車の所有者又は使用者に課税されます。自動車を他人に譲渡したり販売店に下取りに出しても移転登録が済んでいない場合や、廃車しても抹消登録が済んでいない場合は、いつまでも旧所有車に税金がかかってくることになります。

まだ移転・抹消の登録が済んでいない方は早目に必要な手続をしてください。

▽問い合わせ先

・自動車登録のことは、鹿児島陸運支局又は大島自動車検査登録事務所

・自動車税のことは、自動車税管理事務所

電話〇九九二一六二一五六一
又は各総務事務所、各支庁財務課

九月の日曜在宅医

九月三日 郡診療所 桑野哲美
〇九九四二一六二一八五六

九月十日 濱畑医院 濱畑俊仁
〇九九四二一五二一三〇

九月十五日 二川内科胃腸科 二川俊文
〇九九四二二二二〇三三

九月十七日 津崎医院 津崎邦英
〇九九四二二四二一五三

九月二十三日 黒木医院 黒木一丸
〇九九四二一六二一〇一三

九月二十四日 大根占医院 山下健治
〇九九四二二二六五八



プリシアにてハイ、ピース



民俗村にて



さわやかにサイクリング



決まっているね、与論音頭



話のつきなかったひととき



ユンヌ楽園にて



京都、清水寺にて

県「少年の船」に参加
七月二十二日(土)～二十九日(土)の八泊九日間の県「少年の船」事業に、田代町からも木尾聖美さんを班長として八名の女子が参加しました。二十二日(土)に谷山港を出港し、二十三日(日)奈良、曾爾少年自然の家に着。二十四日(月)京都見学、二十五日(火)サバイバル・山坂達者、二十六日(水)奈良見学、この夜から二十八日(金)まで船内宿泊(台風の影響)二十九日(土)志布志港到着。台風による突然のハプニングで岐阜見学が中止となりましたが、とても有意義な9日間の研修でした。おつかれさまでした。

新刊図書を紹介

今回、一般書二六冊、児童書五六冊、計一二二冊の新刊書を購入しました。

その中の一部を紹介します。

。翔ぶが如く(一～七巻)

司馬 遼太郎

。赤い氷河期(上・下)

松本 清張

。反逆(上・下)

遠藤 周作

。生き残った人びと(上・下)

上坂 冬子

。もう一つの万葉集

季 寧熙

。ひばり自伝

美空ひばり

。ルードウィヒ・B

手塚 治虫

。TUGUMI・キッチン

白河夜船・うたかた／サン

クチュアリ 吉本 ばなな

。こんなによせていいかしら

パートⅡ 川津 祐介

。所ジョージさんの頭悪いんじゃないの？

所ジョージ

。やりすぎた殺人

。棚から落ちてきた天使

。裁かれた女

赤川 次郎

。15才～18才の女の子に読んでもらいたい本

中野 吉宏

。愛川欽也のEAT9

テレビ朝日

。ネコの手も借りたい

斎藤 由貴

。愛、抱きしめて

アグネス・チャン

。Oの殺人

我孫子 武丸

。「マ」の邪馬台国殺紀行

本(全十巻)

。ことばとあそびの絵

本(全十巻)

。おはなしなぞとき日本の神話(全十巻)

。かこさとしのたべものえほん(全十巻)

今年も思い出っばい田代町「少年の船」

台風11号の影響で、日程の変更はありましたが、今年も八月五日(土)～十日(木)まで田代町「少年の船」が実施されました。

今年も、去年より一日長かったため、数多くの体験を思い出っばいとの与論への旅でした。また、姉妹町二十周年ということで、至る所で歓迎していただきました。

楽しみにしていたホームステイはできませんでしたが、本当に有意義な五泊六日間でした。参加者の皆さんの今後のより一層のご活躍を期待しています。



参加者のみなさん



さあ、着いたぞ！



船内での班別話し合い



キャンプ場での食事のひととき



テント帳りもむずかしいね



朝5時起床 がんばるぞ！



この火に『○○』をこめて



百ヶ浜にてクロンボ大会



ガラスボードにて



サイクリング前の真剣な話し合い



味はよかどかいね



まこて、ほどけんもんじゃ

健康だより

『健康ハート週間』によせて

心臓病予防のために

心臓病予防と食事は大変関係深く、特に高血圧と高脂血症と喫煙は三大危険因子と言われます。

高血圧予防のポイントとは、アミノ酸組成の良い蛋白質をとることで一日に魚一皿、脂肪の少ない肉60g、卵一個、豆腐半丁、牛乳一本は必ずどなたもとって欲しい蛋白質性食品です。

もちろん、減塩の習慣も大切です。

高脂血症とは、血液中にコレステロールや中性脂肪が高くなることです。予防のポイントとは常温で固まる脂肪（バター・ラード・生クリーム等）を減らして、一日で脂肪とわかるものはすべて常温で液体をしている植物油やソフトマーガリンでとるようにします。

この場合、魚の脂肪は血液の凝固性をおさえるよい脂肪ですから植物性と考えます。次に大切な事は喫煙、禁煙が理想ですが、できない人は一日に10本以下にしましょう。

肥満予防も重要な事です。肥満はすべての成人病への近道です。

適度な運動は善玉コレステロールを上昇させ、中性脂肪を低下させる働きもします。

あなたの心臓を守るために、今日からライフスタイルを変えようではありませんか。

◎健康ハート十か条◎

- 一、食品は、栄養バランスを考えて（一日三十食品）
- 二、脂肪の摂取は、植物性を中心に
- 三、食塩は調理の工夫で、無理なく減塩（一日10g以下を目標に）
- 四、食事の量は、運動量とのバランスで甘い物に注意
- 五、酒の量は、自分の量ではどほどに
- 六、タバコは吸わない、頑固に禁煙
- 七、つとめて歩き、適度な運動を
- 八、ストレスは、工夫をこらして上手に発散
- 九、定期検診を忘れずに（毎年一度は健康診断）
- 十、血圧とコレステロールを正常に（太りすぎ、糖尿には注意して）

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



田代社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共にご冥福をお祈りします。



山上 良子 様
上永瀬 ミヨ子 様
上吹越 三男 様
川路 己俊 様
早瀬 フジ子 様
橋ノ口 リウ子 様
富尾 一己 様

アイデア募集

新製品開発

県及び県内約二五〇の企業で組織している県工業技術振興会では、新製品開発のアイデアを募集します。

▽募集内容

①「こんな機械・器具があれば便利だ」というような新製品開発

②「この製品はこう改良すればもっと使いやすくなる」というような既存製品の改良・改善

▽応募規定 提案の内容を図面や文章でB5サイズの用紙に説明。住所・氏名・年齢・職業（学生は学校・学年）・電話番号を明記。

▽応募先 県工業技術振興会事務局（☎0995③086

2 県工業技術センター内）〒899151 始良郡隼人町小田一四四五一

▽応募締切 十一月十日

▽賞品 金賞Ⅱ2点、銀賞Ⅱ3点、銅賞Ⅱ5点、応募者全員に記念品贈呈

▽発表 平成二年一月

▽権利の帰属 応募作品に係る諸権利は県及び県工業技術振興会に属するものとします。